

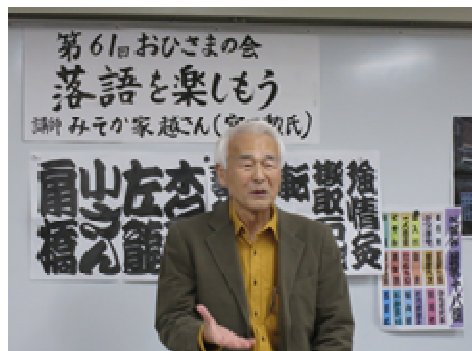
横浜教育サポートフォーラム おひさまの会
第61回「おひさまの会」報告

「落語を楽しもう」

日時：令和元年12月7日（土）
会場：横浜南フォーラム南太田
（男女共同参画センター）
講師：アマチュア落語家
みそか家 越さん（宮田 勲氏）

第61回おひさまの会は、講師にアマチュア落語家みそか家 越さん（宮田勲）氏をお迎えして、「落語を楽しもう」でした。多数の方に参加をしていただき落語界の裏話や落語のルールなど知らなかった落語の世界を垣間見ることができました。「みそか家 越さん」という芸名は、先代の桂文楽師匠から頂いたそうです。本業は一級建築士である「越さん」さんは、なぜ落語にはまったのかというと、小学生の時九州から川崎に転校した際になまり（イントネーション）を指摘され、それを直すために始めたとか。当時の娯楽といえばラジオから流れる落語だったそうで、その落語を「笑ってもらうためではなく、笑われないために一生懸命覚えた」とお話しされていました。

落語を始めてから20年になり、現在では鶴見で悪質商法などをテーマにボランティアで落語の出前講座をされているとか。今、引っ張りだこのアマチュア落語家であります。



講師 みそか家 越さん氏



参加者の感想

☆落語のいろいろな知識についてお話していただきよくわかりました。楽しい落語を聞かせていただき楽しかったです。落語の楽しさについて改めてわかりました。ありがとうございました。

☆越さんさんのお話おもしろかったです。小学校時代のなまり（長崎の言葉）から逆転発想で落語—たくましいです。今の事件、後期高齢者がひっかかる詐欺の問題から、建設の話（地震のための注意）参考になりました。子どもたちのいじめ是非逆転発想で生き延びてほしい。追い出し太鼓出てけ出てけ、、、なるほど。

☆1部も2部の落語もすばらしかった。和服もよく似合っすばらしい。久しぶりに楽しく笑える会でした。特に1部はめったに聞けない話で勉強になりました。

☆落語家の裏話、今後の参考になりました。大変なんですね。この会ではいつもいろいろなジャンルから催しされ楽しませていただいています。品の良い落語、無理なく笑えました。

☆本日は楽しみに参加させていただきました。私も越さんさんと同じようなナマリ（山口県）でよく笑われたことを思い出しました。ラジオで落語に親しんだことも懐かしく思いました。落語界の裏話もおもしろく拝聴いたしました。

☆楽しい企画でよい時を過ごさせていただきました。1部の解説で落語の世界を楽しく語っていただけたこと新鮮でした。落語の楽しみ方がふくらみました。講師の方、企画してくださった方々に感謝します。

☆大変楽しいひと時でした。二部ともとても良かったです。1部のお話も落語の世界へ一つ足を踏み込んで理解でき良かったです。お囃子がとても気に入りました。

☆ラーメン屋、あたたかい気持ちになりました。

☆落語の世界を知ることができました。落語家になるのも長い修行が必要で大変だなと思いました。どうして落語と言うか？落ちを語るという意味。心に残りました。

☆とても楽しい時間を過ごすことができました。着物姿もとても素敵でした。落語を生きる活力にされている越さんさん。いつまでもお元気で活躍してください。

記録：坂間